

# 平成29年死亡災害発生状況

長崎労働局  
(3月末現在)

番号	発 生 月	被 災 者 種 類 職 年 齢	発 生 状 況 の 概 要	業 種 別 起 事 故 の 型	所 轄 署
1	29.1	男	被災者は、沖合に係留している台船を補修するため、小型船舶（2トン）で港を出発した。その後、港内で、エンジンがかかったまま無人の小型船舶が漂流しているのを発見された後、港内の海面にうつ伏せの状態で見つかる被災者が発見されたもの。	製造業 (窯業土石製品) その他の乗物 (船舶)  おぼれ	長崎
		トラック運転者			
		47歳			
2	29.2	男	被災者は、電柱にケーブルを取り付ける作業のため、胴綱を使用し、電柱を昇っている途中、電線が横断する箇所では胴綱を掛け替える際、地面に墜落したもの。 (高さ：6.78m)	建設業 (電気通信工事)  電気設備  墜落・転落	長崎
		電工			
		35歳			
3	29.2	男	工場に設置された天井クレーン（つり上げ荷重6.1t）の点検・整備作業において、被災者と同僚作業員2名でクレーンガードに備えられた歩道上で作業を行っていたところ、地上でクレーン操作していた運転士が歩道上の2名に座るよう指示し、同クレーンを走行させたところ、被災者が何らかの理由で立ち上がり、工場の建屋の梁とクレーン設備（制御盤）との間に頭部を挟まれたもの。	製造業 (機械修理業)  クレーン  はさまれ・巻き込まれ	佐世保
		機械修理工			
		32歳			

	合 計	管 轄 署 別						業 種 別					
		長 崎	佐 世 保	江 迎	島 原	諫 早	対 馬	製 造	建 設	運 輸 交 通	農 林 水 産	商 業	そ の 他
平成29年	3	2	1				2	1					
平成28年	4	2	1			1		3		1			